ドリームちゅうおう

6
DREAM CHUOH
June 2026
No.341
とっとりCHU!
JA鳥取中央

特集 第28回 通常総代会

地域農業の持続的発展へ組合員と築く強いJA経営

今月号のCONTENTS

02 特集「第28回 通常総代会」
06 新規採用職員紹介
07 あぐりキッズスクール
08 営農トピックス
10 いつでもそばに みんなのJA
11 女性会の活動紹介
12 生産部File & 畜産News最前線
13 直売所探検隊「満菜館」
14 JA information
15 食卓を彩る 旬のレシピ & 読者からの お便り紹介
16 数　独

第28回通常総代会開催

地域農業の持続的発展へ 組合員と築く強いＪＡ経営

ＪＡ鳥取中央は4月28日、倉吉市のエースパック未来中心において「第28回通常総代会」を開催しました。全総代484人（書面議決含む）の総代が出席。令和7年度の事業報告および剰余金処分案の承認、令和8年度の事業計画の設定など全13議案が審議され、原案通り可決されました。

皆さまから頼りにされ、地域に無くてはならないＪＡであり続けるため

開会にあたり上本武組合長は、令和7年度の農産物の販売実績について説明。果実・園芸部門の販売額が104億3,000万円で4年連続で100億円を突破し、米と畜産を含めると171億7,102万円と昨年を上回る実績で終了したことから「生産者の皆さんのご努力に感謝とお礼を申し上げる」と謝辞を述べました。また今年の4月から食料システム法が施行されたことを踏まえ、適正な価格形成を図り持続可能な農業生産を可能にしていくと宣言しました。さらに、「ＪＡが地域になくてはならないＪＡであり続けるため、実践最終年となる第9次中期経営計画に向かって全力で取り組んでいく」と意気込みを語りました。

提出議案

（報告事項）	第28年度（令和7年度）貸借対照表、損益計算書及び注記表並びにその付属明細書について
第1号議案	第28年度（令和7年度）事業報告及び剰余金処分案の承認について
第2号議案	第29年度（令和8年度）事業計画の設定について
第3号議案	施設設置計画の設定について
第4号議案	第29年度（令和8年度）経費の賦課及び徴収方法の決定について
第5号議案	第29年度（令和8年度）理事の報酬額の決定について
第6号議案	第29年度（令和8年度）監事の報酬額の決定について
第7号議案	退職する理事に対する退職慰労金の支給について
第8号議案	退職する監事に対する退職慰労金の支給について
第9号議案	第29年度（令和8年度）団体等に対する出資又は出えんについて
第10号議案	令和8年産米の政府売渡し及び販売委託を組合に委任することについて
第11号議案	令和8年産大豆及び麦の取り扱いを組合に委任することについて
第12号議案	令和8年度補助金の代理受領を組合が受任することについて
第13号議案	役員の選任について
（報告事項）	「ＪＡバンク基本方針」の変更について

出席総代数	
総 代 数	553人
本 人 出 席	202人
書面議決書	282人
委任状出席	0人
合 計	484人

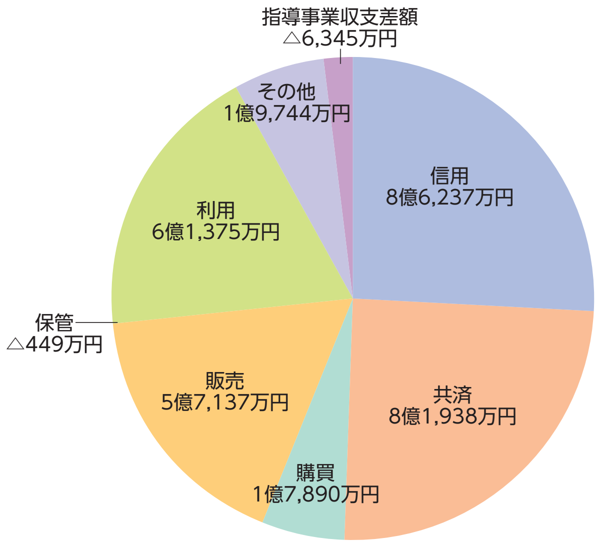
第28年度(R7.2.1～R8.1.31)の事業報告

事業利益・経常利益・当期剰余金

事業利益	3億 332万円
経常利益	3億4,898万円
当期剰余金	1億5,077万円

事業総利益 内訳

事業総利益　31億7,528万円



※端数切り捨て

信用事業では、JA信連への預け金の減少に伴い奨励金は減少したが、貸出金利息の増加と合わせて貸倒引当金が減少したことにより、信用事業総利益は8億6,237万円（前年度実績対比104%）、共済事業では、満期、転換などで長期共済保有高が減少したが、新契約目標を達成したことにより、8億1,938万円（同100.6%）となりました。販売事業では、果実、園芸、米の販売額が前年を上回ったことと畜産では、子牛価格の上昇により、販売事業総利益は5億7,137万円（同107%）で終了しました。

第29年度(R8.2.1～R9.1.31)の事業計画

単位：千円

	第26期実績	第27期計画	増　減
事業総利益	3,175,288	3,161,771	△ 13,517
信用事業総利益	862,371	757,751	△ 104,620
共済事業総利益	819,385	804,643	△ 14,742
購買事業総利益	178,903	173,877	△ 5,026
販売事業総利益	571,375	610,392	39,017
保管事業総利益	△ 4,491	2825	7,316
利用事業総利益	613,752	690,366	76,614
その他事業総利益	197,446	210,177	12,731
指導事業収支差額	△ 63,454	△ 88,260	△ 24,806
事業管理費	2,871,961	3,113,697	241,736
事業利益	303,326	48,074	△ 255,252
経常利益	348,987	112,021	△ 236,966
当期剰余金	150,779	44,466	△ 106,313

JA鳥取中央は組合員とともに「必要とされるJA」を目指し、自己改革・経営改革へ挑戦します

「持続可能な農業基盤づくり」を中心に据え、農業者の所得向上と農業生産の拡大を図ります。あわせて、財務・収支の改善、高度なガバナンスと内部統制の構築、組合員ニーズに応える人材育成と働きやすい職場づくりを進め、JAの経営基盤を強化します。

さらに、組合員との対話を重ね、関係性を深めることで仲間づくりを推進し、地域に根ざしたJAを目指します。組合員と一体となったJA運営を実現し、地域農業の持続的発展に貢献します。

JA鳥取中央　新執行体制のご案内

4月28日の総代会において選任された新役員により同日理事会が開かれ、新たな執行体制について協議され、代表理事組合長をはじめとする5人の常勤役員が決定しました。

代表理事組合長
蔵増　保則

この度の役員改選におきまして、代表理事組合長に選任いただき就任いたしました。その職責の重さをしっかり受け止め、誠実に任務を遂行してまいります。

ロシアのウクライナ侵攻、アメリカ・イスラエルのイランへの攻撃などを受けて、世界経済が混乱する中で、原油を原料とする燃料・資材や肥料原料価格が高騰しており、農業生産に必要な量の確保も不安視されます。国内では、米生産の今後と価格の安定確保にも不透明さが増しています。こうした喫緊の課題に、JAは系統組織の総力をあげて取り組まなければなりません。

JA鳥取中央の組織・事業運営における最大の使命は、地域の農業を振興し、農業所得を確保すること、生産基盤を維持し、次の世代の農業者・経営体に引き継いでいくことだと考えます。

5年後10年後を見据えると、高齢化が進行し現在の農業者が生産現場から退かれることも想定せざるを得ません。こうした状況を踏まえ、各作物の産地を維持するため、世代・性別・経営規模を超えて様々な農業者の英知を集め、農事組合のあり方、生産組織の統合や施設の再編整備などを含めた中長期の計画を立て、一歩ずつ実践していくことが重要です。地域農業の持続可能性を高めるため、組合員農家と役職員が力を合わせて、実のある改革を進めていきたいと思います。

JAの経営面では、信用・共済事業の安定的な運営を確保し信頼を高めるとともに、営農関連事業の採算性を向上させる必要があります。生活関連事業についても、女性組織・若い世代の声を聴きながら今後の方向性を打ち出す時期に来ていると考えます。さらに、職員が働き甲斐と誇りをもって職務遂行できるよう労働環境を整備してまいります。

最後になりましたが、堅実経営の実践に全力で取り組むことを、皆様にお誓い申し上げ、就任のご挨拶と致します。

代表理事専務
戸田　勲

この度の任期満了に伴う役員改選において、代表理事専務に選任いただき就任いたしました。今までの営農生活担当から、全体の事業を所管することとなり、責任の重さを感じております。改めて、よろしくお願い申し上げます。

就任にあたり、これからの任期3年間での活動基本を述べ所信表明といたします。

第一に、農家組合員の皆さんの更なる所得向上に向けた販売対策・農政対策等について、生産者・生産部・各行政機関とJAが一体となって積極的に進めます。

第二に、職員の資質向上に取り組みます。農家組合員の皆さんの負託に応えられるよう研修会等を開催し、横断的に行動し、考えて業務に取組める職員を育成します。

第三に、新卒者の採用活動を強化します。少子高齢化のなか、限られた新卒者に選ばれるJAとして、働きやすく、やりがいのある職場としての魅力発信ができるよう対策を講じます。

今後も更なる事業発展を目指して日々精進していく覚悟です。

結びになりますが、JA鳥取中央の発展並びに中部地区管内の農業振興に、今後も組合員・地域の皆様のご協力を賜りますようにお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

代表理事常務
藤原　治

この度、営農担当常務に選任され、就任いたしました。責務の重さに身の引き締まる思いで決意しております。

理事として2期6年で、自分なりに目標を掲げました。理事・経営者としての心得、やりたいこと、やらなければならないこと。書き出してみると32の項目になります。一つ一つの項目をスピード感を持ちながら挑んでまいります。特に人づくり、「財産」と捉えて生産者、担い手、JA職員の「人財」をつくり育てていきます。また、生産コスト低減策として、営農指導と連携した技術導入とコスト抑制資材の供給を行います。

担当する営農・経済事業は、慢性的な赤字体質、令和7年度も3億8千9百万の赤字でした。そんな体質を改善しなければなりません。購買事業への結集力、利用施設等の再編、そして本年度から適用されるフェアプライス（適正価格）を契機にさらに販売力を向上させ、組合員、利用者とじっくりと対話し赤字体質の改善に取り組んでまいります。営農・経済事業の収支改善は、職員が営農事業や個々の業務に集中できる態勢づくりとなります。最重点に取り組んで農業所得の向上につなげてまいります。

地域になくてはならないJA、必要とされるJAのバロメーターは、生産者、組合員、働く職員の笑顔と元気です。組合員の皆様のご指導とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げ挨拶とさせていただきます。

代表理事常務
武部　護

この度の任期満了に伴う役員改選により引き続き金融共済担当常務に選任を頂き就任いたしました。

日頃より組合員の皆様には当組合組織の事業運営に温かいご理解とご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

これまで農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化を柱として取り組んでまいりましたがその中心にいるのは常に組合員お一人お一人であることを改めて強く感じております。金融面では、営農資金や設備投資など将来を見据えた挑戦を後押しできるように丁寧な相談と提案に努めてまいります。共済面では、自然災害や事故病気など万一の際に組合員とご家族をしっかりお守りできる保障の充実を進めてまいります。

これからも現場に足を運び、組合員の声に耳を傾けながら金融と共済の総合力を生かして少しでも不安を減らし、安心して営農に打ち込んでいただけるよう取り組んでまいります。

未熟な点も多々ございますが、役職員一同組合員の皆様にとって頼りになる存在をめざして努めてまいりますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

常勤監事
高力　朗

このたび、任期満了に伴う役員改選において、常勤監事を拝命いたしました。その職責の重要性を認識し、真摯に取り組んでまいります。

農業や地域経済を取り巻く環境が一段と厳しさを増すなか、組合員の皆さまの大切な出資とご利用をお預かりするJAには、これまで以上に健全で透明性の高い良質な組合統治体制を確立する責務を負っていると考えます。JAが自他とも認められる健全経営であり続けるには、我々監事の役割は今後ますます大きくなってくると考えます。

当組合では令和元年度から独立監査人 みのり監査法人より公認会計士監査を受監しております。この監査法人と協議及び積極的な意見交換等を行うとともに、内部監査部門の監査部とも連携を図り、適正な監査視点を形成していきたいと考えます。

また、内部牽制機能の一翼を担う者として、組合の事業財務組織等に関する職員経験を活かし、監査品質の向上等に向け更に研鑽に努めてまいる所存です。

みなさまのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

理事

齊尾　謙一

野田　年仁

佐々木　邦雄

井川　敦雄

御調　光久

伊藤　裕章

徳山　篤仁

上本　武

濱田　淳

石井　通人

河野　寿一

前田　佳寛

福井　満寿美

高松　由美

盛山　由紀子

監事

岩本　善文

村上　賢治

西脇　馨

徳山　英晴

代表 山本　満則

令和8年度

JA鳥取中央

新規採用職員紹介

自己PR
❶趣味
❷好きな野菜
❸好きな言葉や座右の銘
❹意気込み
❺登用しようと思ったきっかけ
（登用者のみ）

里田（さとだ） 明日香（あすか）　配属先：金融部金融業務課

❶音楽鑑賞
❷なす、長芋
❸ありがとうです。感謝の気持ちを忘れずにいたいからです。
❹早く仕事を覚えて少しでも地域の方々を支えられるよう頑張ります。

戸羽（とば） 博文（ひろふみ）　配属先：営農経済部葬祭センター

❶美味しいものを食べに行く（主にラーメン、スイーツ）
❷キャベツ、もやし
❸実るほど頭が下がる稲穂かな
❹できる限り依頼主様の要望に沿った仕事に取り組む。
❺これまで以上にJA職員として、地域の方のお役に立ちたいからです。

山田（やまだ） 恵子（けいこ）　配属先：農産部あぐりポート琴浦

❶読書、旅番組の視聴
❷ミニトマト、苺、山菜
❸七転び八起き
❹これまでの経験を活かして、誠心誠意、仕事に取り組みます。
❺直売所での仕事が好きで、より組合員さんや消費者さんへ貢献できる仕事がしたいからです。

ガソリンスタンドのパネル掃除

集合写真

堆肥センターの見学

家畜市場で牛について説明を聞きました

第1回

あぐりキッズスクール

4月18日㈯ 開校式

　第23期あぐりキッズスクールを開校し、管内の小学生3～6年生、計39人が入校しました。

　第1回カリキュラムは、JA大栄支所での開校式終了後、北栄ドリーム農場でイチゴ「紅ほっぺ」の収穫体験に挑戦しました。

　式では、校長の上本武組合長が「農業は自然の大切さや生命の循環を理解するうえで、素晴らしい教育の現場。土に触れ、食物を育て、命の尊さを学び、感謝の気持ちを育んでいってほしい」と挨拶しました。

　同スクール生のジアディーン望空さんは「大きなイチゴをたくさん食べた。今まで食べたイチゴの中で一番美味しかった。他のカリキュラムも楽しみ」と笑顔で話しました。

校長先生が、農業の大切さについてお話しました

開校式には、親子39組やJA役職員、約100人が出席

1年間、よろしくお願いします！

イチゴ収穫体験

Spotlight on Agriculture 営農トピックス

県中部の農業にまつわるトピックスをまとめてご紹介します。

4月5日

琴浦梨生産部 ハウス「二十世紀」 手際よく白く可憐な花に交配

県内最大のハウス梨産地である琴浦町で、主力品種「二十世紀」の交配作業が始まりました。同町では、生産者が一つ一つの花に花粉を付け、今期の豊作へ向けて汗を流しています。

藤井憲人部長の大型ハウス20aでは、5日に2回目となる交配作業が行われました。3月中旬のビニール被覆後、昨年ほどの高温ではなかったものの平年並みの開花推移となりました。交配には昨年採取した「長十郎」の花粉を使い、花粉を付けた「梵天」で、一輪ずつ丁寧に受粉させました。

藤井部長は「昨年以上に綺麗で、大きい梨に育て上げたい」と意気込みました。

梵天を使い白く可憐な花に花粉をつける藤井さん

4月6日

健苗祈り播種式 引き渡し27日から

琴浦町の東伯育苗センターで水稲播種式を行い、作業の開始を祝いました。

本年度は23回の播種で、主食用、飼料用など計9品種の苗箱4万8,981枚分を育苗する計画です。生産者への引き渡しは27日から6月10日までを予定します。

式では、戸田勲常務ら3人が健苗の育成を願い、種もみを苗箱に撒きました。

戸田常務はあいさつで「品種が混在しないように確認し、事故や熱中症に気を付けながら頑張ってほしい」と呼びかけました。

手作業で丁寧に播種しました

4月8日

東郷果実部 春光に白く輝く梨の花 露地「二十世紀」交配

管内で露地栽培の特産梨「二十世紀」の花が開花し、生産者は交配作業に汗を流しています。湯梨浜地区では、5日から交配を開始しました。本年産の生育状況は2月の大雪の影響で生育の遅れが心配されましたが、その後は気温が平年並みからやや高めに推移し、生育は例年並みからやや早い状態となりました。

50aを栽培している山田均部長は「交配は根気のいる作業だが、最後までやり遂げたい。今年も爽やかな甘みと酸味のバランスが取れた、シャキシャキとした梨を消費者に届けていきたい」と話しました。

交配専用の筆でめしべに丁寧に花粉をつけていく山田さん

4月11・12日

よってみたい菜 春祭り 朝から長蛇の列が たくさんの来店者で賑わう

JA直売所「よってみたい菜」で春祭りを開きました。生産者友の会協賛企画の地元餅米をふんだんに使ったぜんざいには朝から長蛇の列が出来るほどの人気でした。その他にも、倉吉はいから米の1升ますてんこ盛りや大原トマトケチャップを贅沢に使用したナポリタンが販売され、たくさんの来店者で賑わいました。

同直売所の村田店長は「大原トマトケチャップのナポリタンやぜんざいの振舞いが好評でした。今後も多彩な企画を開催しますので、ぜひ直売所「よってみたい菜」へお越しください」と話しました。

また、5月末ごろに大原トマト祭りも行う予定ですので、ご来店お待ちしております。

人気のぜんざいを受け取る来店者

4月16日

大原トマト生産組合 「大原トマト」初出荷始まる 寒暖差で甘み十分

大原トマト生産組合は倉吉市で、特産品の「大原トマト」の初出荷式を開きました。

今季は冬場の寒波や日照不足の影響で生育はやや遅れ気味となったものの、寒暖差によって糖度と酸味のバランスが良い高品質なトマトに仕上がりました。

収穫は4月上旬から始まっており、6月下旬まで出荷します。

大原トマトは定植を12月に行い、無加温でも冬を越せるようハウスを三重被覆にし、収穫まで4カ月をかけじっくり育てるのが特徴。

同組合の牧野文徳組合長は「今年もおいしいトマトができた。食べるときは常温で1～3日置いたあと、食べる直前に冷蔵庫で冷やすのが一番のお勧め」と話しました。

品質を確認しながら箱詰めをする作業員

4月17日

倉吉・関金白葱生産部 白ネギ生産、技術向上へ始動 初の「トレーニングファーム」開催

倉吉・関金白葱生産部は、倉吉市内で第1回「白ネギトレーニングファーム学び舎」を開催しました。今年度より、栽培技術の向上と新規生産者の育成を目指し、年間6回の研修会を計画しています。当日は、白ネギ栽培の基礎から実践までを学び、圃場では、溝掘りから施肥、定植に至る一連の作業を体験。定植作業では、チェーンポット専用の簡易移植機「ひっぱりくん」を活用しました。

この日は5aの圃場に、品種「大河の轟」を定植。参加した山本和人さんは「昨年3月に大阪から移住し就農を目指している。農大のアグリチャレンジ科で4カ月間学び、ゴールデンウイーク明けの定植を前に、実践を体験しておこうと思い参加した」と話しました。

「ひっぱりくん」を使い定植作業をする参加者

4月19日

長芋生産部 「ねばりっこ」栽培の魅力実感 北栄町で産地体験会 就農へイメージ膨らむ

長芋生産部は北栄町で就農希望者向けに産地体験会を開きました。同町特産の「ねばりっこ」の定植を体験する機会を提供した他、年間の栽培スケジュールや栽培支援体制などの説明をし、産地への理解を深めました。体験会には県内から4人が参加。圃場では、定植機で種芋を植える作業や支柱立てに挑戦しました。参加者からは就農までのスケジュールとその後の準備など具体的な質問が飛び交いました。参加者の塩坂咲果さんは「実際に圃場で定植作業を体験することで、就農後の具体的なイメージが湧いた。12月ぐらいにある収穫体験の産地体験会にも参加をしたい」と話しました。

定植作業を体験する参加者

4月25・26日

満菜館 春爛漫フェア 多彩なイベントで地域を盛りあげる

JA直売所「満菜館」は25、26の両日、春爛漫フェアを開きました。旬の地場産農産物が一堂に会したほか、多彩なイベントで地域を盛り上げました。出荷最盛期を迎えた濃厚な味わいで人気の「大原トマト」や、県産米を1升ますにてんこ盛りにして提供する名物企画は1，500円で販売。希少な三朝神倉大豆を使用した「カントリーマアム 桜きなこ」など人気商品も並びました。生産者によるイベントとして、地元野菜をふんだんに使った山菜かす汁の振る舞いには、朝から長蛇の列ができるほどの人気でした。同店の水野店長は「朝から多くの方に足を運んでいただき、地元の食への関心の高さを実感した。これからも安全・安心で美味しい農産物を届けたい」と話しました。

山菜かす汁には長蛇の列が出来るほどの人気でした

女性会の活動

女性会のできごとをお伝えします

3/17 ケアハウスみどり園と調理交流

バターの香り広がる和やかなひととき

女性会東伯支部は、地元介護施設「ケアハウスみどり園」との交流会を開きました。当日は25名が参加し、調理を通じて和やかなひとときを過ごしました。

講師には前田洋子さんを迎え、大山乳業の牛乳とバターを贅沢に使用した「みるくもち」と「クッキー」作りに挑戦。

会場にはバターの香ばしい匂いが広がり、参加者が手際よく作った温かいおやつを囲んで笑顔で交流を深めました。

みんなで仲良くお菓子作り

4/15 河北支部西郷女性会

ペタンク大会で健康作り

和気あいあいとプレーをする会員

河北支部西郷女性会は、会員21名が集まり、河北支所でペタンク大会を開催しました。本大会は、女性会行事への参加者の拡充と健康促進を目的として、7チームによるトーナメント戦を行いました。当日は天候を考慮して室内ルールを適用。初心者も経験者に指導を受けながら、和気あいあいとプレーを楽しみました。

参加者からは「初めての参加で難しいと思っていたが、やってみるとカーリングのようで面白かった。今後も行事に参加して楽しみたい」と笑顔で話しました。

4/17 専門部会

各専門部の代表者が決定しました

女性会は、倉吉市にて専門部会を開催しました。

6つの専門部で今年の代表者を決定した後、全支部合同の活動計画を協議。心を一つにして作る福祉部のロング巻きずしや、営農部の収穫体験、生活部の料理講習など、各部の特徴を活かした内容を発表しました。研修では、4mのリネンコードで作るポットマットに挑戦! 参加者は「脳トレみたい」と言いながら、編み込んでいました。

磯江睦美会長は「各部とも沢山のアイデアが出ていた。今年も楽しい活動を沢山していきたい」と話しました。

活動内容を協議している会員

JA鳥取中央女性会 会員募集中!

JA鳥取中央女性会会員には、うれしい特典がいっぱい!

寄せ植えや研修旅行等、地域の会員との楽しい活動や加工所の利用だけでなく、**お誕生日**や女性会活動をするともらえる**素敵な商品**、JA鳥取中央直売所でのスタンプカード提示による**割引**等、仲間作りだけでなく様々なお楽しみがあります♪

農家じゃなくてもOK!
専業主婦でもOK! 会社員でもOK!
みんなで楽しく活動しましょう!

☆主な女性会会員特典☆

☆JAバンク定期積金の金利上乗せ
☆JA鳥取中央直売所でのお買い物3%割引
☆スタンプカードがいっぱいになると素敵なプレゼント進呈
☆JAが設置した加工施設利用は優待価格で利用可能
☆「ブライダルハウスとさき」での貸衣裳レンタル20%割引

加入希望の方はお近くのJA鳥取中央各支所までお問い合わせください。

いつでもそばに

みんなのJA

各地で年金友の会総会が行われました

総会ではR7年度の事業報告やR8年度の事業計画を議案通りに承認しました。

3/5・6 赤碕支所

場所:国民宿舎 水明荘　人数:26人

集合写真

3/17 河北支所

場所:はわい温泉 千年亭　人数:78人

集合写真

3/18 久米支所

場所:中央営農センター　人数:106人

集合写真

3/24 大鴨支所

場所:はわい温泉 千年亭　人数:47人

集合写真

4/6 関金支所

場所:三朝温泉 深泉閣　人数:49人

研修:落語家　桂 小文吾

事業報告を聞く会員

生産部File

10年、20年後も、この地で笑い合うために

――長芋・ねばりっこ生産部――

ねばりっこ生産部 部会長　竹本　健二さん

昭和50年の発足以来、砂丘地での栽培技術を磨き続けてきた生産部。指導役員による定期的な圃場巡回や意見交換会を徹底し、ベテランから若手へと栽培技術を継承することで、生産部一丸となってその品質を守り続けています。

強みは、徹底した土づくりと情報共有です。ねばりっこを真っ直ぐ綺麗に育てるため、作付け前には深耕機で土を1m近くまで細かく砕き、柔らかく耕す工程は欠かせません。砂丘地特有の潮風による厳しい作業環境もありますが、砂地だからこそ収穫時にねばりっこが汚れず、綺麗な状態で全国へ届けることができます。

年間を通じて、2月下旬の土づくりから始まり、4月の植え付け、初夏の支柱立てを経て、10月中旬から翌3月にかけて収穫の最盛期を迎えます。この1～2年がかりのサイクルが、良質なねばりっこを育みます。

特産である「砂丘長芋」は、水分をたっぷり含んだ淡泊な味わいと、さらりとした粘りが特徴です。一方、鳥取ブランドの「砂丘ねばりっこ」は、長芋に比べ粘り成分が約2倍。すりおろしても水っぽくならず、箸で持ち上がるほどの濃厚な粘りと、コクのある甘味が口いっぱいに広がります。

今年度は、2名の新規就農者を迎え、育成と所得向上にも注力しています。竹本部会長は「10年、20年後に、大変だったけれど、長芋・ねばりっこを作って本当によかったと全員が振り返れるような、活気ある部会にしていきたい」と展望を語りました。

R7年度　実績

戸　　数	74戸
面　　積	29.89ha
販売時期	11月～8月
販売金額	402,846千円

畜産News最前線

4月17日

JA鳥取中央肉牛肥育生産部畜魂祭

肉牛肥育生産部は、東伯郡北栄町の畜魂碑前で畜魂慰霊祭を開きました。生産部員及びJA、関係者を含め26名が出席し、家畜の御霊に対し哀悼と感謝の心を捧げました。

肉牛肥育生産部の山根孝幸部長は「私たちは日頃から牛たちに感謝しながら、畜産業を営んでおります。本日の畜魂祭により、これからもこの気持ちを忘れず、畜産業を営んでいきたい」と話しました。

御霊に対し追悼と感謝の心を捧げる山根部長

直売所探検隊

倉吉市西倉吉町21-5 TEL/48-2525
営業時間/9:00～17:30

瑞々しく柔らかくて美味しいです

初物を食べる瞬間が一番のやりがい！

～見た目よりも「中身」で選べ～

株式会社 GOTO・FARM　後藤（ごとう）　慎司（しんじ）さん

春キャベツ栽培を始めて今年で2年目です。25aの面積で、品種「金系」を育てています。もともと年間を通してブロッコリーを栽培していますが、その収穫の合間を埋める作物として春キャベツを選びました。「金系」の収穫が終われば、次は「かおるだま」へと栽培を繋いでいきます。

春キャベツは、ブロッコリーと組み合わせることでほぼ周年で収穫が可能になり、経営面でも非常に優秀な作物です。何より、身が柔らかくて火が通りやすく、その格別な美味しさに魅力を感じています。

栽培のこだわりは、11月中旬の定植から約半年間におよぶ除草です。今年は冬の寒暖差が激しく、草取りには一番苦労しました。また、低温にあたって花芽ができるグリーンバーナリゼーション（緑色植物感応）が起きないよう、定植時期を遅らせるなど、そのバランスを見極めながら4月中旬の出荷を目指して育てています。

今年は定植が少し遅れたものの、玉太りも良く、ずっしりと重量感のある春キャベツが出来ました。

一玉800g～1kgほどに育っていますが、出荷基準である1～1.2kgを目標に、一玉ずつ手にとって中身が詰まっているかを確認しながら収穫しています。外側が大きく見えても、触ってみてスカスカなものは、さらに重量が乗るまでじっくりと待ちます。

収穫は2～3人体制で行い、現在は2日に1回のペースで約200玉。ピーク時には600玉ほどを収穫し、一つひとつ丁寧に袋詰め・箱詰めをします。

毎年、その年の初物を自分で食べる瞬間が一番のやりがいです。

みずみずしい春キャベツのオススメの食べ方は、なんといってもパスタです。柔らかく炒めやすいのはもちろん、ベチャベチャにならずに春の香りを存分に楽しめます。もちろん、サラダや炒め物でも、その旬の味わいを感じていただけるはずです。

年間で春キャベツやブロッコリーのほか、西瓜やミニトマトなど計10種類の作物を栽培しています。春キャベツはこの時期だけの単発栽培ではありますが、これからも毎年、春の訪れとともに美味しいキャベツを届けていきたいと思っています。

収穫するときは包丁を使います

ずっしり感のある春キャベツを選びます

いよいよ鳥取の西瓜やメロン販売が始まります。
お世話になった方に鳥取の特産品を贈られませんか。

食卓を彩る 旬のレシピ

とっておきレシピ 飾りいなり寿司

材料 3種類・各2個分

米	150g
だし(昆布だし)	180ml
A	
酢	25ml
砂糖	3g
塩	1g
白ごま	大さじ1
油揚げ	6枚
だし(かつおだし)	200ml
砂糖	50g
しょうゆ	大さじ2
左・2色そぼろいなり	
鶏ひき肉	50g
B	
砂糖	小さじ1/2
しょうゆ	小さじ1
酒	小さじ1
みりん	小さじ1
しょうが汁	少々
ニンジン(薄切り)	2枚
卵	1個
C	
砂糖	大さじ1/2
塩	少々
中央・梅しらすいなり	
しらす	大さじ2
梅干し	1個
大葉	1枚
右・エビアボカドいなり	
ゆでエビ	1尾
アボカド(薄切り)	2枚
マヨネーズ	少々

作り方

①すし飯を作る。米を研ぎ、昆布だしで炊く。炊き上がったら混ぜ合わせたAをかけ、切るように混ぜる。ここに白ごまを混ぜ、6等分にする。

②油揚げは半分に切って袋状にし、熱湯をかけて油抜きをする。鍋にかつおだし、砂糖、しょうゆを煮立て、ここに油揚げを入れ落としぶたをして、弱火で汁気がなくなるまで煮る。

③油揚げの切り込み部分を少し内側に入れて、すし飯を詰める。

④2色そぼろいなりを作る。鶏ひき肉とBを混ぜて鍋に入れ、菜箸を4、5本使って混ぜながら弱火にかけ、鶏そぼろを作る。別の鍋に割りほぐした卵とCを入れ、菜箸を4、5本使って混ぜながら卵そぼろを作る。ニンジンは花型で抜き、ゆでる。③の上に鶏そぼろと卵そぼろ、ニンジンをのせる。

⑤梅しらすいなりはしらすと刻んだ梅干し、千切りにした大葉を飾る。エビアボカドいなりは半分に切ったゆでエビとアボカドを飾り、マヨネーズを付ける。

読者からのお便り紹介

今月もたくさんのお便りありがとうございました。

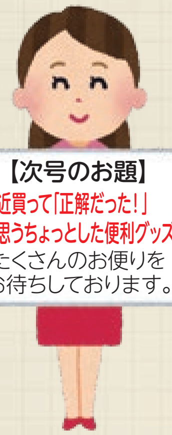
今月のお題
ダイエット、早起き、新しい趣味など、5月からエンジンをかけたいこと
を教えて下さい。

ダイエットです。標準体重からプラス20kgで、農作業にも支障をきたすようになったので、本気でダイエットに取り組みます。（青い熊さん）

ウォーキングです。暖かくなったので、毎日20分頑張ります！（よしさん）

ダイエットです。挑戦はいつもしてるが、なかなか成果が出ません。今続いてるのはプール走行。今2年目で続いています。（梅ちゃんさん）

2、3年膝が痛くて手入れをしてなかった庭の鉢の新芽が出てきているので、5月から植え替えや草取りなど頑張りたいです。（スプーンおばさん）



早起きです。歳をとったせいか、早起きになりました。身体と健康のためにはよいことでしょう。（こーちゃんさん）

早起きです。毎朝食のトースト の準備をするため4時半過ぎに起きています。（Yuじさん）

【次号のお題】
「最近買って『正解だった！』と思うちょっとした便利グッズ」
たくさんのお便りをお待ちしております。

JA鳥取中央
JA鳥取中央旅行センター
楽しい旅の情報が満載

LINEお友達登録募集中！
二次元コードからご登録ください @oux8478k
LINE公式アカウント × 株式会社 農協観光
株式会社農協観光代理業
〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409番地
TEL:(0858)23-3054
FAX:(0858)47-3210
ホームページはこちら
鳥取県知事登録旅行業者代理業第10号

農作業中の熱中症の予防管理

◎高温時の作業を避けましょう
- 最高気温30℃以上が3日以上予想される場合には熱中症警戒期間が発表され、最高気温35℃以上が3日以上予想される場合には熱中症特別警戒期間が発表されます。
- 天気予報や県の「あんしんトリピーメール」等で情報を入手しましょう。

◎こまめに休憩し、水分を補給しましょう
- 農作業には必ず水、氷（保冷剤）や濡れタオルなどを持参しましょう。
- 涼しい日陰等で休憩し、20分ごとにコップ1〜2杯の水分と適宜塩分も補給しましょう。

◎涼しい服装で、体温を調節しましょう
- 農作業の際は帽子を着用し、汗を吸いやすく乾きやすい素材の衣服を着用しましょう。
- 空冷ファン付き着衣や冷却グッズを有効活用し、作業中の体温を調節しましょう。

◎作業は2人以上で行いましょう
- 急に動けなくなることがあるため、1人での作業は避けましょう。
- 1人で作業する場合は、必ず、家族等に作業場所と帰宅予定時刻を伝えましょう。

◎天気予報の暑さ指数（WBGT）を見ましょう
- 今日、明日の作業強度が高い場合は、軽い作業へ変更しましょう。
- 変更が難しい場合は、作業する時間帯を朝夕の時間帯にずらしましょう
- 休憩や給水の回数を増やしましょう。

鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会
事務局　JA鳥取県中央会JA総合支援部農業くらし対策室
電話：0857-21-2633
鳥取県農林水産部農業振興局経営支援課
電話：0857-26-7327

JA鳥取中央 葬祭センター
TEL(0858)47-0983
FAX(0858)47-0981
0120-80-9831 通話料無料 24時間受付

JAメモリアルホール 報恩舎
〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL(0858)47-4300
FAX(0858)47-4320

JAメモリアルホール 福本
〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL(0858)48-2100
FAX(0858)48-2101

JAメモリアルホール あじさい
〒689-2303
琴浦町徳万282-13
TEL(0858)53-1184
FAX(0858)52-3943

ドリームちゅうおう
6月号 No.341
発行日／令和8年5月12日
発　行／鳥取中央農業協同組合
〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL 0858-23-3000 FAX 0858-23-3070
JA鳥取中央ホームページ
https://www.ja-tottorichuou.or.jp
企画・編集／JA鳥取中央 総務部 広報課
印刷／山本印刷株式会社

数独

今月のプレゼントは
「大原トマト」を5名様に

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

(1)空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
(2)タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

【考え方】タテ列やヨコ列、3×3マスの各ブロックで、同じ数字が重複しないように数字を入れていくパズルです。計算は不要ですよ。例題で解き方を覚えましょう。右下のブロックには、まだ2が入っていないので、4つある空きマスのどれかが2になるはず。同じタテ列やヨコ列に2がない空きマスは、6のすぐ右のマスしかないので、2の入る場所はここだと決められます。このように、確実に数字が決められる場所を、注意深く根気強く探していきましょう。

例題

	7	2	9		5	8		6
	1			3			4	
4	9				1	3		
		7	8		9	2		5
	2			5			7	
6		3	7		4	1		
		1	4				5	3
	3			1			6	
5		4	3		2	9	8	

例題の答え

3	7	2	9	4	5	8	1	6
8	1	6	2	3	7	5	4	9
4	9	5	6	8	1	3	2	7
1	4	7	8	6	9	2	3	5
9	2	8	1	5	3	6	7	4
6	5	3	7	2	4	1	9	8
2	8	1	4	9	6	7	5	3
7	3	9	5	1	8	4	6	2
5	6	4	3	7	2	9	8	1

				9			5	［二重枠］
		3			7			8
	8	7	4					
		6			3		7	
5								4
	4		2			8		
					5	6	4	
3			9			2		
［二重枠］	9			6				

応 募 要 項

はがきやメール、FAXで①よかった記事と理由②今月号のクイズの答え③郵便番号④住所⑤氏名⑥電話番号⑦次号のお便りのお題「最近買って「正解だった!」と思うちょっとした便利グッズ」の回答を書いてお送りください。数独正解者の中から抽選で5名の方にプレゼントいたします。
【宛先】　〒682-0867 倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
メール／kouhou@ja-tottorichuou.or.jp　FAX／0858-23-3070
応募締め切り／６月５日（金）
※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。
※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。

5月号の答え
8

ここからも
応募できます

ご応募
お待ちしております

中四国版
紙面には、JA鳥取中央の記事が随時掲載されています！
ぜひご覧ください!!

お近くの新聞販売店から毎日お届けします。

購読料　月極
紙　版3,100円(税込)
電子版2,403円(税込)

── 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。──

購読料　年額
9,900円(税込)

誌代1年分を年間予約として購読料をお支払いいただくと普通月号1か月分が無償となっております

※原則として、年間予約購読〔前納〕の中途解約はできません。
※1冊からでもご購読できます。

編集後記

　今回の表紙の写真は東郷湖羽合臨海公園 あやめ池公園で撮影したフジです。
　長く垂れ下がった花房が風に揺れる様は、まるで紫色のカーテンのよう。撮影時はまだ、咲き始めでしたが、その甘い香りに誘われて見に来ていた方々は足を止めていました。慌ただしい毎日ですが、ふと足を止めて季節の移ろいを感じる。そんな心のゆとりを、この広報誌を通してお届けできれば幸いです。
広報課